



岡崎市立城北中学校 校長通信

校長室の窓から

～校訓 真面目 精一杯 自主自律～

9号

令和6年4月8日

城北中学校長
山本 則夫

令和6年度 城北中学校の船出

校長室の窓からは、子供たちの真剣なまなざしで学ぶ姿、仲間と共に部活動に励む姿を見ることができます。

4月5日、入学式・始業式、新入生155名を迎え令和6年度の城北中学校がスタートしました。緊張した新入生にも随所で笑顔も見られました。また、彼らを温かく迎え、式が終わった後の片付けも一生懸命行ってくれた2・3年生は素晴らしい。立派な城北中の先輩として1年生を導いてください。

保護者、地域の皆様、校訓「真面目・精一杯 自主・自律」にあるように、どんなことにも常に真面目に取り組み、精一杯、自らの力で最後までやり遂げる子供を育てていきたいと思えます。

不定期ではありますが、子供たちの様子や学校の取り組みなどを、校長通信「校長室の窓から」でお伝えしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。



【入学式 校長式辞より】

新入生の皆さん 入学おめでとうございませう。

【ヤギ登場】皆さんヤギの目ってどうなってるか知ってませうか？

ヤギの目（瞳孔）は、横長の長方形の形をしているのはなぜでしょうか？

1年生「広い方向を見るためだと思ひませう。」「すごい！正解です」（拍手）答えは、捕食者である肉食動物から逃げるこうができるように広い視野を確保するためです。ちなみに、ヤギは340度くらいの視野をもっています。ほぼ真後ろまで見えています。牛や馬などの草食動物、クジラも横長の瞳孔をもっています。また、下を向いても目が回転して瞳孔が地面と水平になるこうで、草を食べているときも広い視野で敵を見つけるこうができます。



皆さんもヤギのように広い視野をもってください。でも、敵から逃げるためではありません。いろいろなこうに興味を持って、挑戦して、自分が熱中できるこうを見つける広い視野です。皆さんの可能性は無限大です。一人一人必ず何か才能を持っています。でも、多くの人はそれに気付いていません。せつかくの才能に気付かないのはもったいないです。ぜひ、今日から始まる中学校生活3年間の中で、いろいろなものを見たり、聞いたり、たくさんの本を読んだり、いろいろな人と交わる中で、自分の可能性や才能を見つけてください。

保護者の皆さま、3年間の中学校生活の中で子供たちは、心も体も大きく成長します。しかし、時には迷ったり、悩んだり、壁にぶつかるこうもあるかと思ひませう。そんなとき、私たち教職員一同、力を合わせ、最大の愛情を注いで、子供たちの教育に当たる所存でございませう。

笑顔で「いってらっしやい」と子供を送り出してございませう。明るく「ただいま」と、帰ってくる子供たちを私たちは育てていきます。どうぞ、本校の教育に御理解と御協力を願ひませう。

本日、ご多用の中、多くのご来賓の皆さまの御出席、誠にありがとうございます。本校生徒の「明るい笑顔」、「純粋な心」、「澄んだ瞳」は地域の宝です。これまで同様、子供たちの健全育成に御支援・御協力を賜りますよう願ひ申し上げます。

令和6年4月5日 岡崎市立城北中学校長 山本 則夫